Yame City

Press Conference







八女市

Contents

01 カンタータ「この灯を永遠に」公演会の開催

02 スマイルフェスタ八女2026

01

カンタータ「この灯を永遠に」公演会の開催

Cantata : Keep This Light Alive Forever

※カンタータとは、独唱・重唱・合唱などに、楽器や管弦楽の伴奏がついた多楽章形式の声楽曲

カンタータ※「この灯を永遠に」公演会の開催

八女市で灯り続ける「平和の火」の実話を基に、安藤由布樹（あんどう　ゆうき）氏によって作曲された、カンタータ「この灯を永遠に」の公演会を、合唱団この灯の70人を招いて10年ぶりに開催（八女市で4回目）します。



開催日程

◆日　時：11月18日（水）

午前・午後の2部制

午前の部 9:30～11:30

午後の部 13:30～15:30

◆会　場：おりなす八女ハーモニーホール

◆入場料：無料

（一般参加者は事前申込必要、10月30日（金）まで、申込多数の場合は抽選）

カンタータ「この灯を永遠に」

主なプログラム

◆広島原爆の火を星野村に持ち帰った故山本達雄氏のご子息である山本拓道氏の講話

◆令和8年5月にハワイ州パールハーバーにおいて「平和の火」を用いて行われた心の終戦を誓うセレモニー「Sadako Peace Ceremony」について一般社団法人 禎子の折り鶴からの報告



核廃絶と世界恒久平和を訴えるシンボル「平和の火」

カンタータ「この灯を永遠に」公演会

一般観覧者募集　［入場無料］



【日　時】　令和８年１１月１８日(水)　［２部制］
午前の部 ９：３０～１１：３０ ／ 午後の部 １３：３０～１５：３０
【会　場】　八女市民会館「おりなす八女」ハーモニーホール
※観覧には事前申込が必要です。申込多数の場合は抽選となります。

広島に投下された原爆の残り火を故山本達雄氏が星野村に持ち帰られ、大切に守り続けられてきたその火は山本氏から星野村、八女市が引き継ぎ、核廃絶と世界恒久平和を訴えるシンボル「平和の火」として今日まで灯り続けています。
この実話を基に作曲家の安藤由布樹氏が原爆の火をテーマとして作曲したカンタータ「この灯を永遠に」の公演を東京から合唱団 この灯を招いて開催します。
また、公演の前には、令和８年５月にハワイ州パールハーバーにおいて「平和の火」を用いて行われた「心の終戦」を誓うセレモニー「Sadako Peace Ceremony」について一般社団法人 禎子の折り鶴からの報告、故山本達雄氏のご子息である山本拓道氏から「平和の火」の講話を行います。



星野村の平和の広場に灯る「平和の火」


Sadako Peace Ceremony

【プログラム】
1　開会行事
2　「Sadako Peace Ceremony」報告　（一般社団法人 禎子の折り鶴）
3　「平和の火」講話　（山本拓道 氏）
4　カンタータ「この灯を永遠に」公演　（合唱団 この灯）
5　閉会行事

【お申し込み】　期限：令和８年１０月３０日(金) １７時まで
Ｗｅｂ：https://logoform.jp/form/tiPS/1743047
電　話：０９４３－２３－１２２４

主催・お問合せ先：八女市役所 総務部 総務課 行政係（〒834-8585 福岡県八女市本町 647　☎0943-23-1224）

02

スマイルフェスタ八女 2026

Smile Festa Yame 2026

スマイルフェスタ八女2026

12月4日から10日の「人権週間」にあわせ、お互いの個性や違いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる社会づくりを目的として開催します。本年度は「命の尊さ」をテーマに掲げ、普段の言葉づかいやSNSでのやりとりを振り返りながら、一人一人の命と尊厳を大切にする心を育むことを目指しています。

開催日程

◆日　時：12月5日(土)12時～

◆会　場：おりなす八女

◆入場料：無料(※バザーコーナーは有料)

◆主　催：スマイルフェスタ八女実行委員会



主な実施内容

◆ステージプログラム・講演

・オープニングイベント 書道パフォーマンス（八女学院書道部）

・人権作文発表

・人権フィールドワークの取組発表（西日本短期大学附属高等学校）

・講演「命の授業」 ゴルゴ松本さん（お笑い芸人TIM）

◆展示

・人権啓発パネル展

・リーベル アート展

◆体験・バザー

・パッカー車体験や鍋敷き釣りなどの体験コーナー

・出展団体による物品販売

・スタンプラリー









八女市